

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項

研究対象者に通知又は公開する方法

研究対象者に口頭と書面で通知説明するとともに、大学のホームページに掲載する。

試料・情報の利用目的及び利用方法

研究課題名 「筆記ランゲージング長期学習促進効果の検証」

研究の目的

ランゲージング（疑問に思ったことを書くまたは話すといった行為）の学習促進効果と学習者要因（適性）との相関を調べ、どのような学習者により大きなランゲージングの効果が期待できるのかを明らかにすることを目的とする。またこれにより、実際の教育現場で効果的にランゲージングを活用することを最終目的とする。

研究期間 2019年10月1日 ～ 2020年3月31日

その他（他の研究機関に提供される場合はその方法）

実験は実施からデータ分析まで全て本学で申請者が行うが、本研究が科学研究費を受けて行っている課題であることから、匿名化した実験結果データを共同研究者（詳細は以下に明記）と電子メールや打ち合わせの際などに共有することを予定している。

利用又は提供する試料・情報

事前事後テストおよび適性テストの結果

利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学語学教育センター 石川正子

共同研究機関名及び研究責任者氏名

宮城教育大学英語教育講座 鈴木渉

試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学語学教育センター 石川正子

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への情報を停止する方法

メール送信

研究対象者が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学語学教育センター石川正子研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

研究対象者等及びその関係者からの相談窓口

担当者 城西大学語学教育センター 石川正子

電話 049-271-7884、メールアドレス mi2185@josai.ac.jp